

OKAYAMA SMILUSIVE PROJECT

OKAYAMA

SMILE

USIVL

山陽新聞社会事業団 創立70周年記念事業
岡山スマイルーシブ・アートプロジェクト

キラぼし★アート展
岡山スマイルーシブ
作品展

作品募集

岡山県内の障害のある方々から、アート作品を募集します。

応募期間：平成29年3月31日(金)まで

主催：山陽新聞社会事業団
共催：岡山県・岡山県教育委員会・山陽新聞社
企画運営：岡山スマイルーシブ作品展実行委員会

<http://smilusive.main.jp/smilusive>

きらぼし★アート展『岡山スマイルーシブ作品展』 出展要項

趣旨

岡山県では、今年5月22日から28日かけて「きらぼし★アート展『岡山スマイルーシブ作品展』(全県公募展)を山陽新聞社さん太ギャラリーで開催します。
この度、3月31日(金)まで、この作品展で展示する作品を募集します。
なお、本作品展は山陽新聞社会事業団の創立70周年記念事業、及び岡山県で推進している「岡山スマイルーシブ・アートプロジェクト」の一環として開催するものです。

応募資格

岡山県内在住の障害のある個人またはグループ。作者本人または親権者(未成年)、保護者、後見人若しくは作者から作品の使用権を移譲された法人。

応募点数

応募者1人(1グループ)あたり3点まで応募可能です。
(複数のモノを一体的に作品として応募したい場合は規格のサイズに収まることを条件とします。)

応募方法

- 応募用紙に必要事項を記入の上、作品を撮影した写真を添付し、下記応募先まで送付してください。
 - 応募用紙は下記特設サイトからダウンロードできます。
(特設サイトURL) <http://smilusive.main.jp/smilusive>
※「岡山 スマイルーシブ」と検索してください。
 - 複数の作品を応募する場合は、作品ごとに応募用紙を記入してください。
 - 写真は2Lサイズ(12.7cm×17.8cm)以上、A4サイズ(21.0cm×29.7cm)以内としてください。
 - ・額は外し、作品全体をサイズいっぱい撮影してください。
 - ・デジタルカメラ等で撮影していただいても結構ですが、なるべく写真用紙で鮮明にプリントしてください。
 - ・応募時の作品写真は、展覧会等で公開することがあります。
- ※ご注意:審査は写真による審査ですので、応募時に実物作品は郵送しないでください。
※応募用紙及び作品の写真は返却いたしませんのでご了承ください。

出品規格

- 絵画
 - ・サイズはタテ150cm×ヨコ150cm以内とします。
(写真・CGは除きます。)
 - ※上記サイズを超える大型の絵画は、会場スペースを活用して展示が可能な場合もありますので、別途事務局までご相談ください。
ただし、スペースが限られていますので、予めご了承ください。
- 造形(陶芸・各種オブジェ)
 - ・タテ100cm×ヨコ100cm×高さ100cm以内で、1人で運べる重さまでとします。
 - ※作品は作者のオリジナル作品であることが条件です。
 - ※応募作品の著作権は本人に帰属します。ただし、作品の複写写真の著作権は、広報・作品集・報告書等制作の際、実行委員会が自由に使用できるものとします。

応募期間

平成29年3月31日(金)まで ※当日消印有効

応募料金

無料
※ただし、応募書類・作品の送料は応募者負担となります。

審査方法

応募多数の場合は審査委員による写真審査を行います。
すべての応募作品を審査し、出展作品を選出します。

応募先・お問い合わせ

岡山県保健福祉部障害福祉課 障害福祉企画班
「岡山スマイルーシブ作品展実行委員会事務局」
住所:〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6
岡山県庁5階
TEL:086-226-7343 FAX:086-224-6520
電子メール:shofuku@pref.okayama.lg.jp

審査・作品搬入等

- ・2017年4月上旬に審査会を実施し、入選作品約60点程度(予定)を決定いたします。審査結果は、書面にて通知します。
 - ・審査を通過した作品は、額装などすぐに展示できる状態にして、事務局の指定する日時までに、指定場所にお送りいただきます(持ち込み可)。
 - ・送付方法の詳細は、審査結果とともに、事務局から個別に連絡いたします。
- ※作品送料は応募者の負担になります。

作品返却について

- ・展示作品については、展示会終了時(5月28日)に会場まで取りに来ていただくか、展示会終了後に返却いたします。返送料は着払いにて応募者の負担となります。
- ・返却は原則として宅配業者による通常宅配便(ワレモノ扱い。美術品扱いでない。)での運送になります。作品応募時の梱包を再利用いたしますので、作品の保護には十分配慮し、厳重に梱包してください。

審査委員

- 花田 洋通 氏
中国デザイン専門学校ビジュアルデザイン科
ベーシックデザイン・イラスト表現制作
- 水舟 稔 氏
岡山県知的障害者福祉協会 会長
吉備の里なでしこ 所長
- 竹田 人士 氏
岡山県保健福祉部障害福祉課 課長

「岡山スマイルーシブ・アートプロジェクト」とは

「SMILE」 + 「INCLUSIVE」
(スマイル) (インクルーシブ)

↓
『SMILUSIVE』
(スマイルーシブ)

「スマイルーシブ」とは、「スマイル」(笑顔)と「インクルーシブ」(障害のある人もない人も一緒に)という2つの言葉をつなげた岡山県オリジナルの造語です。多様な人々が、身近なアートやものづくりなどを通して交流することで、新たなつながりの「場」や「カタチ」をつくります。